

三重県教育委員会では、令和元年11月9日（土）、三重県人権センター（津市）において、「三重県いじめ防止サミット」を開催しました。サミットには小学生から大人まで約200人が集まり、世代を超えたグループでいじめ問題について議論し、メッセージをまとめました。

いじめをなくすために、誰に、どんなメッセージを伝えたいですか？

いじめられている人に伝えたいメッセージ

- 助けを求めてよい。自信を持ってください。自分の気持ちを伝えることは恥ずかしいことじゃないです。
- 勇気を出して助けを求める。

いじめている人に伝えたいメッセージ

- 個性を認め、相手の立場で考え方行動しよう！
- 今あなたが行っていることは間違っています。やめられないのであれば近くの人に相談してみてください。

周いでいじめを見ている人に伝えたいメッセージ

- 関心を持て！
- いじめを軽く見たり、軽く考えないでほしい。
- 怖さを言い訳に救われるのは違います。先生など、身近に伝えられる人がいます。
- 一人ではできないこともみんなでならできる。
 - ・ 「ちくりは正義」
 - ・ 周りに知らせることは大切。
 - ・ いじめを見ているだけで注意しなければ自分もいじめているのと同じという自覚を持つ。
- いじめは絶対にだめだという共通意識を広げ、みんなが見て見ぬふりをしない勇気をもつ。
- 見て見ぬふりをせず、勇気を出して行動しよう。怖いのはみんな一緒だよ。

<サミット参加者の集合写真>



<サミットにおけるグループ討議の様子>



すべての人に伝えたいメッセージ

- 良好な大人とのコミュニケーションを取って、いじめの解決していく方法を探る。
- 気づいて声をかける、勇気を行動に移す。
- いじめは、みにくい。
- 全員でいじめについて話し合う機会を作る。増やす。
- いじめている人は自分で止まらない。いじめられている人、誰かに助けを求めている。だから、いじめを見ている君たちが一言「ダメ」だと言うまでも何も変わらない。
- それって「ださい？」「ださくない？」

先生に伝えたいメッセージ

- 人権がどれだけ大切かを子どもたちに理解させてほしい。
- カウンセリング・面談など、話をしっかり聞いてほしい。

自分自身に伝えたいメッセージ

- 自分を強くする。

いじめ防止ソングのフレーズ募集！

【目的】県民総がかりでいじめ防止に向けた取組を行う等、機運の醸成を目指し、「いじめ防止ソング」を制作するためのフレーズを募集する。

【募集内容】「いじめ防止に向けたワンフレーズ」を募集し、「いじめ防止ソング」の歌詞に活用する。

【応募資格】三重県内の小学生・中学生・高校生・特別支援学校の児童生徒

【応募先・方法】応募先：三重県教育委員会事務局 生徒指導課

【住所】〒514-8570 津市広明町13番地 [電話] 059-224-2332 [Fax] 059-224-3023 [Email] seishi@pref.mie.lg.jp

応募方法：以下の必要事項を記入の上、メール・郵送・Faxのいずれかの方法で応募して下さい。

①名前 ②所属（学校名・学年） ③いじめ防止に向けたワンフレーズ ④ワンフレーズに込めた思い

※ 右のQRコードを読み取れば、メール送信が直接可能です。

【募集期間】令和2年2月17日（月）まで

QRコード



4月と11月は、「いじめ防止強化月間」です。

【ピンクシャツ運動】



ピンクシャツ運動とは、2007年にカナダで誕生した「いじめ反対運動」のことです。

いじめ防止強化月間に、学校・家庭・職場等の取組として、ピンク色のものを身に着け、いじめ反対の意思を示してみましょう。

私たち一人ひとりが、いじめと真剣に向き合い、いじめをなくしていくために何ができるのか考え、いじめの防止等に向けて、積極的に行動しましょう！